

【表紙】

| | |
|------------|----------------------------------|
| 【提出書類】 | 四半期報告書 |
| 【根拠条文】 | 金融商品取引法第24条の4の7第1項 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 平成25年8月1日 |
| 【四半期会計期間】 | 第25期第1四半期（自平成25年4月1日至平成25年6月30日） |
| 【会社名】 | 株式会社ぐるなび |
| 【英訳名】 | Gurunavi, Inc. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 久保 征一郎 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都千代田区有楽町一丁目2番2号 |
| 【電話番号】 | (03)3500-9700(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役 副社長執行役員 管理本部長 飯塚 久夫 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都千代田区有楽町一丁目2番2号 |
| 【電話番号】 | (03)3500-9700(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役 副社長執行役員 管理本部長 飯塚 久夫 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | 第24期 第1四半期 連結累計期間 | 第25期 第1四半期 連結累計期間 | 第24期 |
|---------------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 会計期間 | 自平成24年4月1日 至平成24年6月30日 | 自平成25年4月1日 至平成25年6月30日 | 自平成24年4月1日 至平成25年3月31日 |
| 売上高(千円) | 6,163,883 | 7,072,654 | 27,265,388 |
| 経常利益(千円) | 970,378 | 1,011,495 | 3,153,497 |
| 四半期(当期)純利益(千円) | 575,818 | 574,060 | 1,959,407 |
| 四半期包括利益又は包括利益(千円) | 584,290 | 589,395 | 1,974,762 |
| 純資産額(千円) | 12,919,457 | 14,453,145 | 14,098,307 |
| 総資産額(千円) | 16,673,391 | 18,476,206 | 19,103,930 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益金額(円) | 23.60 | 23.53 | 80.31 |
| 潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額(円) | 23.58 | 23.45 | 80.20 |
| 自己資本比率(%) | 77.3 | 77.9 | 73.5 |

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態及び経営成績の分析】

(1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、株高による消費者マインドの改善等が牽引し、景気は着実に持ち直しています。当社サービスの対象である外食産業においては、消費者の外食支出に緩やかな増加がみられるものの、円高是正に伴う輸入食材コストの上昇もあり、厳しい経営環境が続いております。

このような環境のもと、当社では4月に飲食店内設置端末「ぐるなびPRO認証システム3.0」をリリースし飲食店へのサポートを強化したほか、6月に当社サイト『ぐるなび』のバージョンアップを行いユーザーの利便性向上に努めてまいりました。

4月に導入を開始した「ぐるなびPRO認証システム3.0」は、来店客がスマートフォンやフィーチャーフォンをかざすことにより、登録された氏名、生年月日、自店への来店履歴等を即時に確認、蓄積することができるシステムです。飲食店にとっては顧客管理や来店客のリピート促進に活用でき、来店客にとっては「ぐるなびスーパー「ぐ」ポイント」の獲得・利用のほか、当社発行の「ぐるなびデジタルマネー」での決済、5月にはJR東日本との連携によりSuicaでの決済も可能にいたしました。同システムの契約状況は6月末時点で約1,300店と計画通りに滑り出しました。

6月17日に実施の当社サイト『ぐるなび』のバージョンアップでは、お店のウリや魅力を伝える「お店のこだわり」情報や当日の空席状況やイベントがわかる「お店の最新情報」を店舗ページへ追加したほか、お店の登録した「こだわり」情報をキーワードとした検索を可能にし、飲食店の発信する情報と利用者のニーズのマッチング精度を大幅に向上いたしました。このサイト・バージョンアップ後の月間アクセス数は昨年比29%増となりました。

これらの施策と同時に、「ターゲティング型ぐるなびe-DM」など効果的な集客・販促ツールの提供に引き続き注力した結果、当第1四半期末の有料加盟店舗数は50,798店舗（前年同期比3.8%増）、当第1四半期におけるストック型サービスの店舗当たり月次契約高は39,499円（前年同期比8.1%増）となりました。また、当第1四半期末の無料加盟店舗数は71,364店（前年同期比41.4%増）となりました。

関連事業では、「ぐるなび食市場」「ぐるなびデリバリー」での取扱高が拡大したほか、「レッツエンジョイ東京」で横浜エリアに特化したおでかけガイドアプリ「横浜100ガイド」や、店舗やイベント会場でチェックインもしくはクチコミ投稿を行うとポイントを獲得できるアプリ「imaココデ」の提供を開始し、楽しく利便性の高いサービスを拡充いたしました。

また、外国人に対して正しく日本の食文化を伝えると同時に、海外での日本ファンづくりを目的としたインバウンド関連の取り組みとして、4月に日本の食文化を英語で紹介するサイト「Japan Trend Ranking」を開設いたしました。

以上のような活動の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は7,072百万円（前年同期比14.7%増）となりました。

事業の区分別売上高は次のとおりです。

| 区分 | | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) | 前年同期比 (%) |
|------|-----------|---|---|--------------|
| | | 金額(千円) | 金額(千円) | |
| 基盤事業 | 飲食店販促サービス | | | |
| | ストック型サービス | 5,360,752 | 5,990,514 | 111.7 |
| | スポット型サービス | 245,907 | 347,803 | 141.4 |
| | 小計 | 5,606,659 | 6,338,318 | 113.0 |
| | プロモーション | 119,893 | 101,040 | 84.3 |
| | 小計 | 5,726,553 | 6,439,358 | 112.4 |
| | 関連事業 | 437,329 | 633,296 | 144.8 |
| | 合計 | 6,163,883 | 7,072,654 | 114.7 |

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間には、「ぐるなびPRO認証システム3.0」の導入、『ぐるなび』バージョンアップに積極的に費用を投下いたしました。その結果、各利益項目は、営業利益1,015百万円（前年同期比4.7%増）、経常利益1,011百万円（前年同期比4.2%増）、四半期純利益574百万円（前年同期比0.3%減）となりました。

(2) 財政状態

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、主に売掛金が減少したことにより前連結会計年度末と比べ627百万円減少し、18,476百万円となりました。また負債につきましては、主に法人税等の納付に伴い未払法人税等が472百万円減少し、また賞与引当金が242百万円減少したことにより、前連結会計年度末と比べ982百万円減少し、4,023百万円となりました。純資産につきましては、主に利益剰余金が増加したことにより、前連結会計年度末と比べ354百万円増加し14,453百万円となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

特記すべき事項はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 92,000,000 |
| 計 | 92,000,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年6月30日) | 提出日現在発行数(株) (平成25年8月1日) | 上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名 | 内容 |
|------|--|----------------------------|------------------------------------|------------|
| 普通株式 | 25,984,000 | 25,984,000 | 東京証券取引所 市場第一部 | 単元株式数 100株 |
| 計 | 25,984,000 | 25,984,000 | - | - |

(注)「提出日現在発行数」欄には、この四半期報告書提出日に新株予約権の行使により発行された株式数は含まれておりません。

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式総 数増減数(株) | 発行済株式総 数残高(株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金増 減額(千円) | 資本準備金残高 (千円) |
|--------------------------|-------------------|------------------|----------------|---------------|------------------|-----------------|
| 平成25年4月1日～ 平成25年6月30日 | - | 25,984,000 | - | 2,334,300 | - | 2,884,780 |

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成25年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

| 平成25年3月31日現在 | | | |
|----------------|----------------------------|----------|----|
| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
| 無議決権株式 | - | - | - |
| 議決権制限株式(自己株式等) | - | - | - |
| 議決権制限株式(その他) | - | - | - |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式) 普通株式 1,585,400 | - | - |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 24,397,000 | 243,970 | - |
| 単元未満株式 | 普通株式 1,600 | - | - |
| 発行済株式総数 | 25,984,000 | - | - |
| 総株主の議決権 | - | 243,970 | - |

(注) 「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が900株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数9個が含まれております。

【自己株式等】

| 平成25年3月31日現在 | | | | | |
|--------------|---------------------|--------------|--------------|-------------|------------------------|
| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義所有株式数(株) | 他人名義所有株式数(株) | 所有株式数の合計(株) | 発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%) |
| 株式会社ぐるなび | 東京都千代田区有楽町 1-2-2 | 1,585,400 | - | 1,585,400 | 6.10 |
| 計 | - | 1,585,400 | - | 1,585,400 | 6.10 |

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 7,399,344 | 7,077,073 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,948,848 | 3,587,275 |
| 仕掛品 | 26,647 | 25,933 |
| 未収入金 | 1,373,321 | 1,172,304 |
| その他 | 862,827 | 926,502 |
| 貸倒引当金 | 414,658 | 414,539 |
| 流動資産合計 | 13,196,329 | 12,374,548 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 980,335 | 1,160,606 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | - | 18,840 |
| ソフトウェア | 3,056,998 | 3,310,492 |
| その他 | 431,140 | 258,023 |
| 無形固定資産合計 | 3,488,138 | 3,587,356 |
| 投資その他の資産 | 1,439,127 | 1,353,694 |
| 固定資産合計 | 5,907,600 | 6,101,657 |
| 資産合計 | 19,103,930 | 18,476,206 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 200,691 | 94,304 |
| 未払法人税等 | 825,560 | 352,792 |
| 賞与引当金 | 513,363 | 271,205 |
| ポイント引当金 | 277,967 | 235,838 |
| 未払金 | 2,248,792 | 1,961,896 |
| その他 | 730,089 | 909,878 |
| 流動負債合計 | 4,796,465 | 3,825,916 |
| 固定負債 | | |
| 資産除去債務 | 174,814 | 175,309 |
| その他 | 34,343 | 21,835 |
| 固定負債合計 | 209,158 | 197,144 |
| 負債合計 | 5,005,623 | 4,023,060 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,334,300 | 2,334,300 |
| 資本剰余金 | 2,884,780 | 2,884,780 |
| 利益剰余金 | 10,699,717 | 11,023,179 |
| 自己株式 | 1,841,718 | 1,826,680 |
| 株主資本合計 | 14,077,080 | 14,415,579 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定 | 35,062 | 19,727 |
| その他の包括利益累計額合計 | 35,062 | 19,727 |
| 新株予約権 | 56,290 | 57,293 |
| 純資産合計 | 14,098,307 | 14,453,145 |
| 負債純資産合計 | 19,103,930 | 18,476,206 |

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 6,163,883 | 7,072,654 |
| 売上原価 | 1,262,188 | 1,853,048 |
| 売上総利益 | 4,901,695 | 5,219,606 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,932,122 | 4,204,531 |
| 営業利益 | 969,572 | 1,015,075 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,479 | 1,914 |
| 負ののれん償却額 | 7,648 | - |
| その他 | 900 | 1,195 |
| 営業外収益合計 | 10,027 | 3,109 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 530 | 270 |
| 為替差損 | 8,690 | 6,419 |
| 営業外費用合計 | 9,221 | 6,689 |
| 経常利益 | 970,378 | 1,011,495 |
| 特別損失 | | |
| ゴルフ会員権評価損 | 16,320 | - |
| 特別損失合計 | 16,320 | - |
| 税金等調整前四半期純利益 | 954,057 | 1,011,495 |
| 法人税等 | 378,238 | 437,435 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 575,818 | 574,060 |
| 四半期純利益 | 575,818 | 574,060 |

【四半期連結包括利益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 575,818 | 574,060 |
| その他の包括利益 | | |
| 為替換算調整勘定 | 8,471 | 15,335 |
| その他の包括利益合計 | 8,471 | 15,335 |
| 四半期包括利益 | 584,290 | 589,395 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 584,290 | 589,395 |

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、一部の連結会社において当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、当第1四半期連結会計期間において、期首の繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、繰延税金資産の取崩しを実施し、税金費用31,586千円の計上を行っております。

また、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行3行と当座貸越契約及び貸出コミットメント契約を締結しております。これらの契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------------------|-------------------------|------------------------------|
| 当座貸越極度額及び 貸出コミットメントの総額 | 4,500,000千円 | 4,500,000千円 |
| 借入実行残高 | - | - |
| 差引額 | 4,500,000 | 4,500,000 |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれんの償却額及び負ののれんの償却額は、次のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|-----------|---|---|
| 減価償却費 | 426,980千円 | 584,544千円 |
| のれんの償却額 | 624 | 649 |
| 負ののれんの償却額 | 7,648 | - |

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 | 1株当たり 配当額 | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------|--------------|------------|------------|-------|
| 平成24年6月22日 定時株主総会 | 普通株式 | 243,986千円 | 10円00銭 | 平成24年3月31日 | 平成24年6月25日 | 利益剰余金 |

(注)平成23年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施しております。

2. 基準日が当連結会計年度の開始の日から当第1四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 | 1株当たり 配当額 | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|-----------|--------------|------------|------------|-------|
| 平成25年6月21日 定時株主総会 | 普通株式 | 243,986千円 | 10円00銭 | 平成25年3月31日 | 平成25年6月24日 | 利益剰余金 |

2. 基準日が当連結会計年度の開始の日から当第1四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

当連結グループは、飲食店販促支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

当連結グループは、飲食店販促支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|---|---|---|
| (1) 1株当たり四半期純利益金額 | 23円60銭 | 23円53銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純利益金額(千円) | 575,818 | 574,060 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | - | - |
| 普通株式に係る四半期純利益金額(千円) | 575,818 | 574,060 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 24,398,600 | 24,399,590 |
| (2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 | 23円58銭 | 23円45銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純利益調整額(千円) | - | - |
| 普通株式増加数(株) | 16,550 | 81,886 |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要 | - | - |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年7月31日

株式会社ぐるなび
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 寺田 昭仁 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 塚原 克哲 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ぐるなびの平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ぐるなび及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれておりません。